



青森河川国道ニュース



岩木川を船から点検



河川協力団体や地元自治体と合同で実施



■ 危険箇所などを点検

9月29日(金)、岩木川で活動する河川協力団体や地元自治体と合同で船上巡視を実施しました。

巡視は2艇の船に分かれ実施し、参加者等が河岸の浸食・樹木等の繁茂状況、護岸等の状況を水面から確認し、危険箇所などが無い点検を行いました。

■ 点検を終えて

今回の巡視結果をもとに、河川管理施設の状況について改めて把握しました。

また、来年改修100周年を迎える岩木川でのイベント内容の検討や河川協力団体の活動内容の充実化を図ると共に、川下りなど行う一般の河川利用者へ、実施する際の注意点などを情報提供していく予定です。

- 巡視区間(15.0km) 城北大橋上流せせらぎ広場(岩木川右岸51.2kp:弘前市)～保安橋下流(岩木川左岸36.2kp:鶴田町)
- 参加機関○河川協力団体:北地区コミュニティ会議、(株)大成コンサル、岩木川環境公共ネットワーク協議会
- 自治体:弘前市、板柳町、鶴田町

参加者の声



「天気はあいにくの小雨でしたが、みずべの学習広場を出航し板柳河川公園まで無事到着できました。山があり、降った雨が川になり、海へと流れ着きます。私は海釣りが好きで、休みとなれば船に乗り日本海へ魚を求めて出掛けます。魚は海水が濁っていたり、ごみが浮かんでいたりすると釣れません。だから人間は「山・川・海」を汚してはいけません。」

今回初めて岩木川を船上から巡視させていただきましたが、綺麗なシロサギ、カモが沢山いました。雨の影響もあり水は若干濁って魚は見えませんでした。岸边にはゴミも少なく、臭いもなく、大変有意義な時間を過ごさせていただき、ありがとうございました」

河川協力団体 (株)大成コンサル代表取締役 石澤 幹夫様より